

2024年度SKN春季トーナメント戦大会要項
2024年度SKN秋季トーナメント大会(杉山杯)大会要項

主催：尾張SKN少年野球友の会

1)会期

監督者会議にて決定

2)開会式

・監督者会議にて決定

注)雨天時は→ 中止

・駐車場が少ないため乗り合わせに配慮方。路上駐車禁止。

・リーグ戦大会開会式と統一開催とする。

・各チームフールド持参のこと。(団旗ある場合は持参)

・前年度表彰チームは持ち回り品返還準備方。(優勝旗&優勝カップ/準優勝カップ)

・組み合わせ抽選番号1番の主将は、選手宣誓を行う。

3)試合

①組み合わせ及び試合予定

・別紙組み合わせ表参照方。

②審判

・監督者会議の決議による。組み合わせ表記載 決勝戦のみ主審事務局派遣

③適用規則

a)本年度公認野球規則及びSKNローカルルールによる。

a-1)試合は6イニング制として1時間30分を越えては新しいイニングに入らない。

a-2)5イニング以降のイニングで7点以上の差がついた場合は、得点差コールドゲームとする。

a-3)成立試合で同点の場合は、特別延長戦(継続打者)決着までイニング行い勝敗を決する。

a-4)投球制限70球適用する(70球目バッター終了まで)

a-5)決勝戦にはa-1)～a-4)項は適用せず6回終了で同点の時は特別延長戦で雌雄を決する

a-6)天候/日没等の理由で試合続行不可能な場合でも4イニング終了で成立試合とする。

a-7)不成立試合はノーゲームとして再試合とする。(SKNローカルルール)

a-8)牽制球が場外へ出た場合は、全て(投手板を外しても)テイクワンとする。(SKNローカルルール)

a-9)グラウンドルールは試合開始前に、グラウンド'主管チームから審判員を介して両チームに通告する。

・試合球はマルエス J 球とする

a-11)投手の投球制限(7イニング/日及び5イニング/日)は適用しない。(SKNローカルルール)

【注】投手のボーグに対する罰則は、春季トーナメント戦でも適用する。

4)表彰

・上位4チームに表彰状及び賞品を授与する。(3位は同率三位として2チームを表彰する)

5)閉会式 3位決定戦 決勝戦 現地表彰

6)その他確認・注意事項

・ベンチ入りは監督・コーチ(2名まで)・代表者・マネージャー・スコアラーと選手20名までとする。

・投手にはシートノックは行わない。(他の野手の守備位置で受けるかブルペンで投球練習)

・選手交代は必ずタイムを要請して審判員が"タイム"をコールしてから背番号を見せ申請する。

・ファウルボールは両軍選手で速やかに処置する。(審判員は拾わない)

・攻撃時のサインはバッターボックス内で見える。(むやみにボックスから出ない)

・バットはネクストバッター以外のベンチの選手が引く。(次打者は行かない)

・捕手が攻撃に参加する場合(ネクストバッターでも)は代理捕手を準備しておく。

・捕手はイニングの始めやブルペンでの投球練習時、装具を着用することが望ましい。

・喫煙は許可された場所のみで行う。(観客含む全ての関係者に徹底すること)

・試合終了後ベンチ及び応援席は速やかに、次のチームに受け渡す。(ゴミ・忘れ物等無きこと)マナー向上。

・試合終了後のグラウンド整備は、勝利者チームの選手が速やかに行う。(投手は除く)マナー向上。

・各投手は、自軍攻撃時にブルペンで投球練習を実施して試合時間短縮と怪我防止につとめる。

・監督・コーチも挨拶時(試合開始・終了)及びベンチを出るとき(抗議等)はウインドブレーカーを脱ぐこと。

・ ホームベースサイズ切り替え(一般用のホームベースに変更 幅38.1→43.2 使用)

試合予定と勝敗結果を勝ったチームが事務局までご連絡願います。

2023年度SKNリーグ戦大会要項

主催：尾張SKN少年野球友の会

1)会期

・監督者会議にて決定

2)開会式

・監督者会議で決定する。

注)雨天時は翌週に順延 → 中止

・駐車場が少ないため乗り合わせに配慮方。路上駐車禁止。

・トーナメント大会開会式と統一開催とする。

・各チームフールド持参のこと。(団旗ある場合は持参可)

・前年度表彰チームは持ち回り品返還準備方 (優勝旗&優勝カップ/準優勝カップ/3位盾)

3)試合

①組み合わせ及び試合予定

・総当たり戦とし、試合予定は毎月の監督者会議の決議による。

②審判

・監督者会議の決議による。

③適用規則

a)本年度公認野球規則及びSKNローカルルールによる。

・試合は6イニング制として1時間30分を越えては新しいイニングに入らない。

・5イニング以降のイニングで7点以上の差がついた場合は、得点差コールドゲームとする。

・天候/日没等の理由で試合続行不可能な場合でも4イニング終了で成立試合とする(ローカルルール)

・不成立試合はノーゲームとして再試合とする。(SKNローカルルール)

・成立試合で同点の場合は、引き分けとする。

・投手の牽制球が場外へ出た場合は、全て(投手板を外しても)テイクワンとする。(SKNローカルルール)

・グラウンドルールは試合開始前に、グラウンド'主管チームから審判員を介して両チームに通告する。

・投球制限70球適用する(70球目バッター終了まで)

・試合球はマルエス J 球とする

4)順位の決定及び表彰

a)順位は総当たりの勝ち点合計で決める。【勝ち：1点】【引分：0.5点】【負け&未消化：0点】

b)同一順位が複数チームある場合は、直接対戦試合の結果で優劣決める。

c)上記b)項でも優劣が付かない場合は、再試合で順位を決める。

【注】上記c)項は上位3位までで同一順位の場合のみ適用する。(それ以外は同一順位とする)

d)表彰は上位3チームに表彰状及び賞品を授与する。

5)閉会式

・秋季トーナメント大会開会式と同時開催とする。

6)その他遵守すべき注意事項

・ベンチ入りは監督・コーチ(2名まで)・代表者・マネージャー・スコアラーと選手20名までとする。

・投手にはシートノックは行わない。(他の野手の守備位置で受けるかブルペンで投球練習)

・選手交代は必ずタイムを要請して審判員が"タイム"をコールしてから背番号を見せ申請する。

・ファウルボールは両軍選手で速やかに処置する。(審判員は拾わない)

・サインはバッターボックス内で見える。(むやみにボックスから出ない)

・バットはネクストバッター以外のベンチの選手が引く。(次打者は行かない)

・捕手が攻撃に参加する場合(ネクストバッターでも)は代理捕手を準備しておく。

・捕手はイニングの始めやブルペンでの投球練習時、装具を着用することが望ましい。

・喫煙は許可された場所のみで行う。(観客含む全ての関係者に徹底すること)

・試合終了後ベンチ及び応援席は速やかに、次のチームに受け渡す。(ゴミ・忘れ物等無きこと)マナー向上。

・試合終了後のグラウンド整備は、勝利者チームの選手が速やかに行う。(投手は除く)マナー向上。

・各投手は、自軍攻撃時にブルペンで投球練習を実施して試合時間短縮と怪我防止につとめる。

・監督・コーチも挨拶時(試合開始・終了)及びベンチを出るとき(抗議等)はウインドブレーカーを脱ぐこと。

・ ホームベースサイズ切り替え(一般用のホームベースに変更 幅38.1→43.2 使用)

試合予定と勝敗結果を勝ったチームが事務局までご連絡願います。